

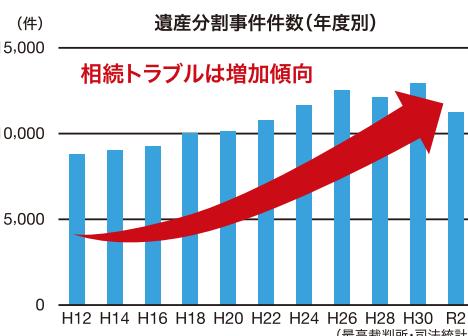
資産のお悩みチェック

JAでは大切な資産を守るためにお手伝いをします。

の中に「ご興味があるものから順」に1~3の番号をご記入ください。

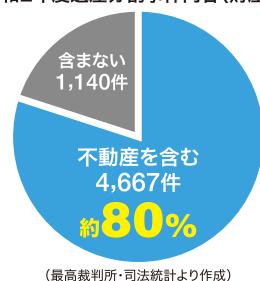
円満・円滑な相続

うちの家族は仲が良いから問題ないと思われている方も多いですが、お持ちの農地の承継や不動産管理の後継者への引継ぎなど、特に**不動産の相続に関して悩まれている**組合員さまは意外と多いです。



相続トラブルの大半は不動産に関連!

令和2年度遺産分割事件内容(財産別)



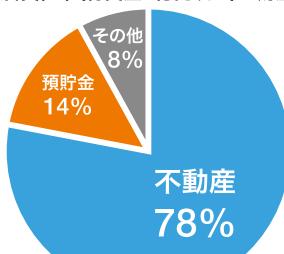
納税原資の確保

お持ちの**不動産に対し、預貯金等の金融資産の割合が少ない**組合員さまが多いため、将来相続が発生した際の納税原資の確保はとても大変です。

実際にこんな例がよくあります!

【相続人:配偶者と子ども2人の場合】

正組合員世帯(総資産1億円以上)の財産内訳



(神奈川県信連「遺言信託受託実績(令和3年度)」に基づく)

不動産	4億円
預貯金	7,000万円
その他	3,000万円
相続財産合計	
相続税額 ※	一次:6,555万円 二次:4,920万円
納税原資(預貯金)	7,000万円
不足額	▲4,475万円

※法定割合での納税額で、配偶者の税額軽減を適用したものとしております。
なお、配偶者の固有資産は無いものとして算定しております。

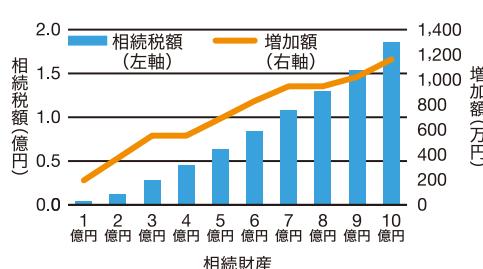
相続税負担の軽減

税制改正(平成27年)による基礎控除額の引下げにより、相続税の**納税負担が増えていています**。

相続税をいくら納めるのか知らない組合員さまが多く、**早めに相続税額を把握し納税対策を始めること**が必要です。

基礎控除引下げによる相続税増加額

【相続人:配偶者と子ども2人(2次相続なし)の場合】



3つの視点から、対策を検討!

生前に財産を承継する
例:生前贈与

対策

財産の評価を下げる
例:土地活用特例の活用

非課税財産の活用
例:生命共済

まずはお気軽に資産の健康診断をしてみませんか?

»詳しくは裏面をご覧ください»



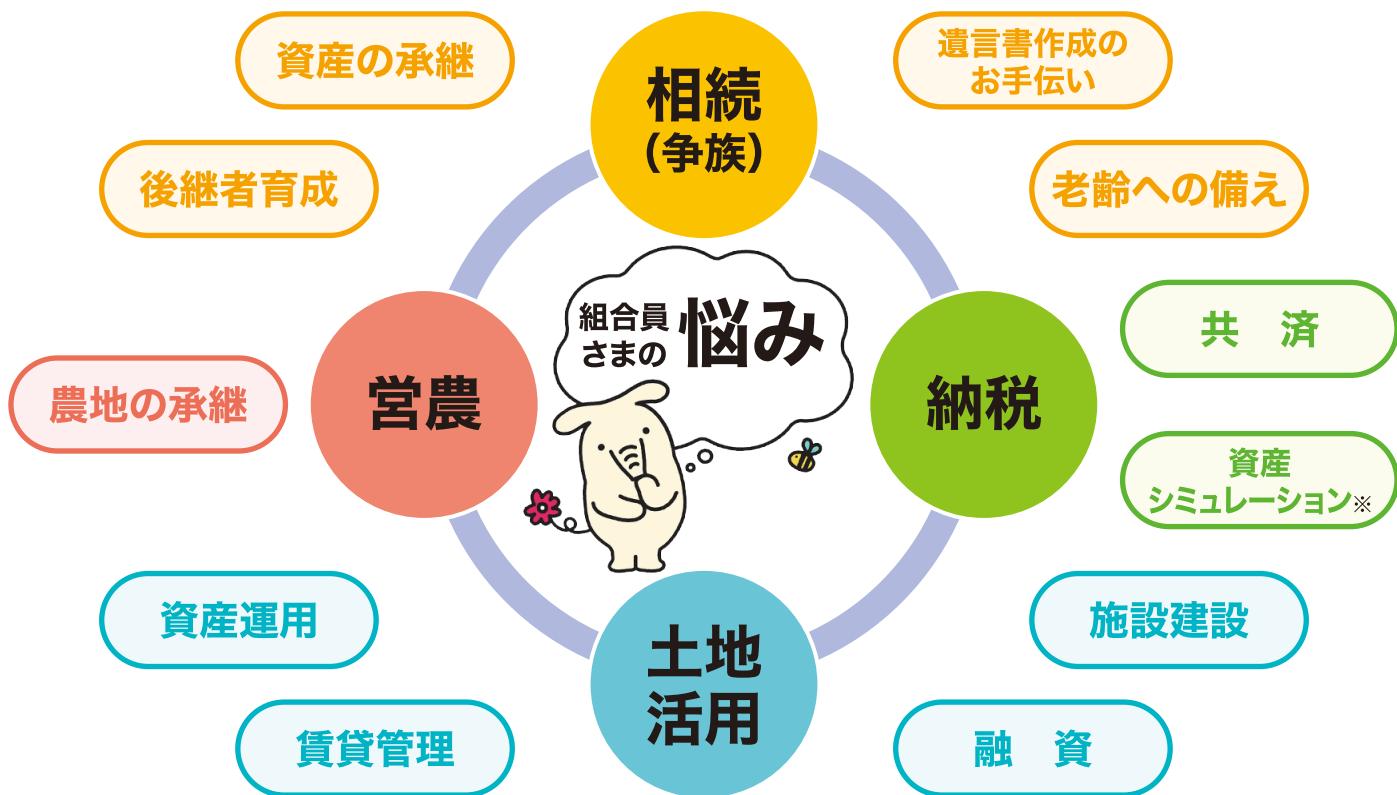


資産の健康診断 のご案内



JAでは相続のお悩みに限らず、組合員の皆さまが抱える資産のあらゆる悩み・不安を解消するため、「資産の健康診断」をご案内しております。大切な財産を守り、引き継ぐため、組合員さま1人1人の悩みに合わせた適切なサービスを処方いたします。

【組合員さまが抱える「悩み」とJAが提供できるサービス】



【資産相談の手順】

①はじめに → ②資産診断 → ③対策検討 → ④ご相談・ご説明

- 業務のご紹介
- 申込書のご記入
- 資料の準備(課税明細等)

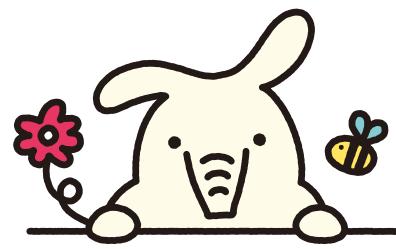
- 「資産シミュレーション」等作成
- 問題点の洗い出し

- 事業ごとに検討
- 総合的に検討・試算

- 「資産シミュレーション」等のご説明
- ご提案内容説明

詳しくは、お気軽に支店担当者へご相談ください。

メモ欄



*資産シミュレーションは、税務申告等に使用するためのものではなく、仮定による概算額です。